

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科	実務経験 教員担当	
科目名称 [英語名称]	視覚障害教育総論 [Educating Children with Blind]			アクティブ ラーニング			
科目コード	750145	授業形態	講義	単位数	1	配当学年	2年次
教員氏名	野村 宗嗣			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP2(1) DP2(2) D P3(4)		
授業概要	<p>本科目の目的は、視覚障害の基礎的な心理・生理・病理について学習することである。具体的には、視力の弱い子どもの理解、弱視児の見えにくさの原因、視覚認知を高める指導、眼の構造と機能、点字の基礎的な理解、さらに、視覚に障害のある児童生徒に対する教科指導の留意点について学ぶことにある。総じて、視覚に障害のある児童生徒に対して具体的な指導・支援ができる能力を身につける。特別支援学校において、特別支援教育に携わってきた教員が担当する。</p>						
関連する科目	特別支援教育指導法 肢体不自由児の心理・生理・病理						
授業の進め方と方法	<p>目の機能と脳の機能、眼疾と見え方、視覚障害教育の歴史や視覚特別支援学校における指導について学ぶ。社会参加に向けてのAT・AAC活用や歩行支援、学習支援での指導の実際を学ぶ。歩行支援や触察では、実際に介助の仕方を体験的に学んだり、実際に教材を手で触り、何をどのように学ぶのかを体験する。</p>						
授業計画	<p>第1回 目の機能と脳の機能、眼疾と見え方  第2回 日本の障害児教育における視覚障害教育の歴史  第3回 視覚特別支援学校の教育内容と教育方法  第4回 視覚に障害のある人の社会参加と自立  第5回 視覚障害教育におけるAT・AAC活用  第6回 盲導犬の役割 歩行支援  第7回 空間認知 目と手の協応 視覚記憶  第8回 五感を通じた学習 触察 点字</p>						
授業の到達目標	<p>・視覚障害児の心理・生理・病理について知り、説明できるようになることを目的とする。 ・視覚に障害のある児童生徒への指導や支援について学び、「つまづき」や「5感を活用した教育」について考察し、具体的な支援・指導ができるようにする。</p>						
授業時間外の学修	<p>[予習]次時の学習に向け提示される課題や配布される資料等を読み、講義内容の概略を理解するとともに、用語等の意味を調べる。(1.5時間)  [復習]授業で学んだ内容を振り返り、要点を整理する。授業から提示された課題等に対して、自分なりの対処方法や見解をレポートにまとめる。(1.5時間)</p>						
課題に対する フィードバック	毎回の要点整理のレポートと課題に対するレポートは、次時の授業時間に評価・解説を行う。	評価方法	以下3項に基づき、評価する。 ①要点整理のレポート:20% ②定期試験:60% ③課題レポート:20%				
テキスト	適宜、資料等配布						
参考書	適宜、紹介						
備考							